

# 令和3年度 当初予算の概要



あすに向かって人の花咲く  
やすらぎと感動の郷土 阿波市

予算総括表（歳入）	.....	1
（歳出）	.....	3
特別会計及び企業会計	.....	5
当初予算の概要	.....	7

阿波市財政課

令和3年度 一般会計当初予算（案） 総括表

1. 款別歳入の内訳

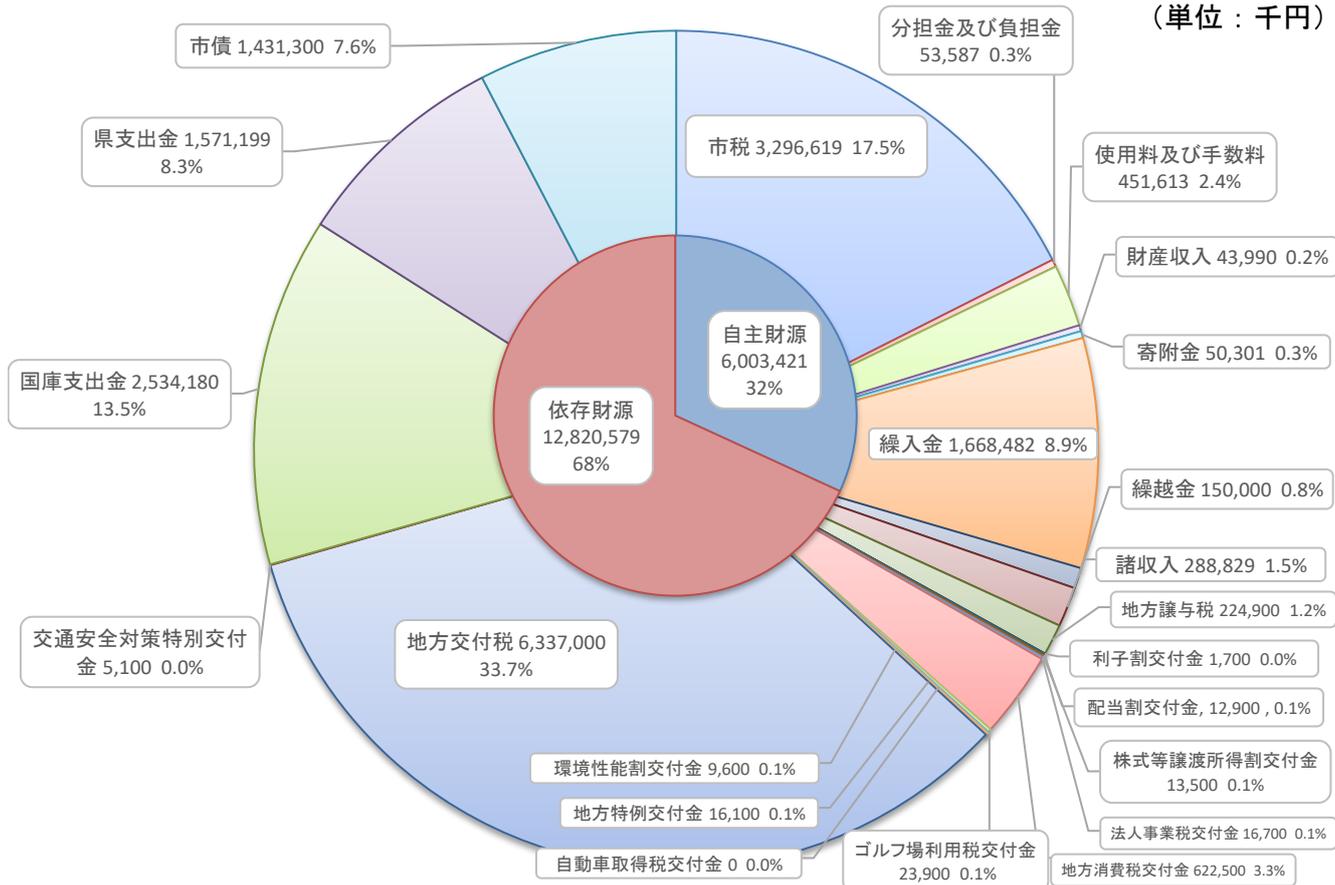
（単位：千円、％）

区分	款別	令和3年度		令和2年度		前年度との比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
自主財源	市 税	3,296,619	17.5	3,370,474	17.5	△ 73,855	△ 2.2
	分担金及び負担金	53,587	0.3	50,226	0.3	3,361	6.7
	使用料	384,734	2.0	394,294	2.0	△ 9,560	△ 2.4
	手数料	66,879	0.4	66,701	0.3	178	0.3
	財産収入	43,990	0.2	43,040	0.2	950	2.2
	寄附金	50,301	0.3	50,301	0.3	0	0.0
	繰入金	1,668,482	8.9	1,797,669	9.3	△ 129,187	△ 7.2
	繰越金	150,000	0.8	150,000	0.8	0	0.0
	諸収入	288,829	1.5	261,179	1.4	27,650	10.6
	小計	6,003,421	31.9	6,183,884	32.1	△ 180,463	△ 2.9
依存財源	地方譲与税	224,900	1.2	229,500	1.2	△ 4,600	△ 2.0
	利子割交付金	1,700	0.0	1,500	0.0	200	13.3
	配当割交付金	12,900	0.1	13,100	0.1	△ 200	△ 1.5
	株式等譲渡所得割交付金	13,500	0.1	7,400	0.0	6,100	82.4
	法人事業税交付金	16,700	0.1	10,700	0.1	6,000	56.1
	地方消費税交付金	622,500	3.3	622,700	3.2	△ 200	0.0
	ゴルフ場利用税交付金	23,900	0.1	24,700	0.1	△ 800	△ 3.2
	自動車取得税交付金	0	0.0	1	0.0	△ 1	皆減
	環境性能割交付金	9,600	0.1	12,200	0.1	△ 2,600	△ 21.3
	地方特例交付金	16,100	0.1	16,100	0.1	0	0.0
	地方交付税	6,337,000	33.7	6,455,909	33.5	△ 118,909	△ 1.8
	普通交付税	5,937,000	31.6	6,055,909	31.4	△ 118,909	△ 2.0
	特別交付税	400,000	2.1	400,000	2.1	0	0.0
	交通安全対策特別交付金	5,100	0.0	5,400	0.0	△ 300	△ 5.6
	国庫支出金	2,534,180	13.4	2,189,986	11.4	344,194	15.7
県支出金	1,571,199	8.3	1,571,920	8.2	△ 721	0.0	
市債	1,431,300	7.6	1,900,000	9.9	△ 468,700	△ 24.7	
小計	12,820,579	68.1	13,061,116	67.9	△ 240,537	△ 1.8	
合計	18,824,000	100.0	19,245,000	100.0	△ 421,000	△ 2.2	

(歳入グラフ)

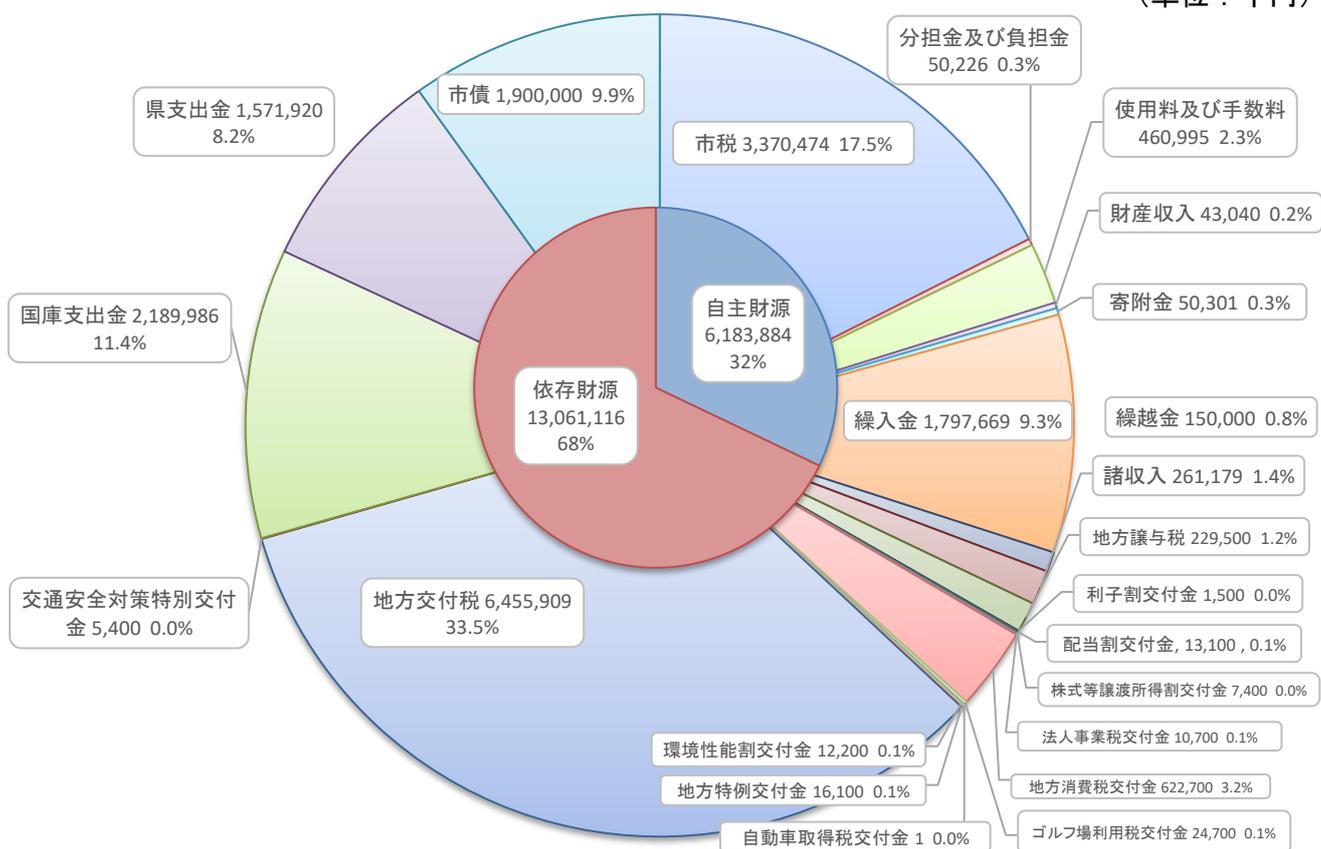
### 令和3年度

(単位：千円)



### 令和2年度

(単位：千円)



令和3年度 一般会計当初予算（案） 総括表

1. 性質別歳出の内訳

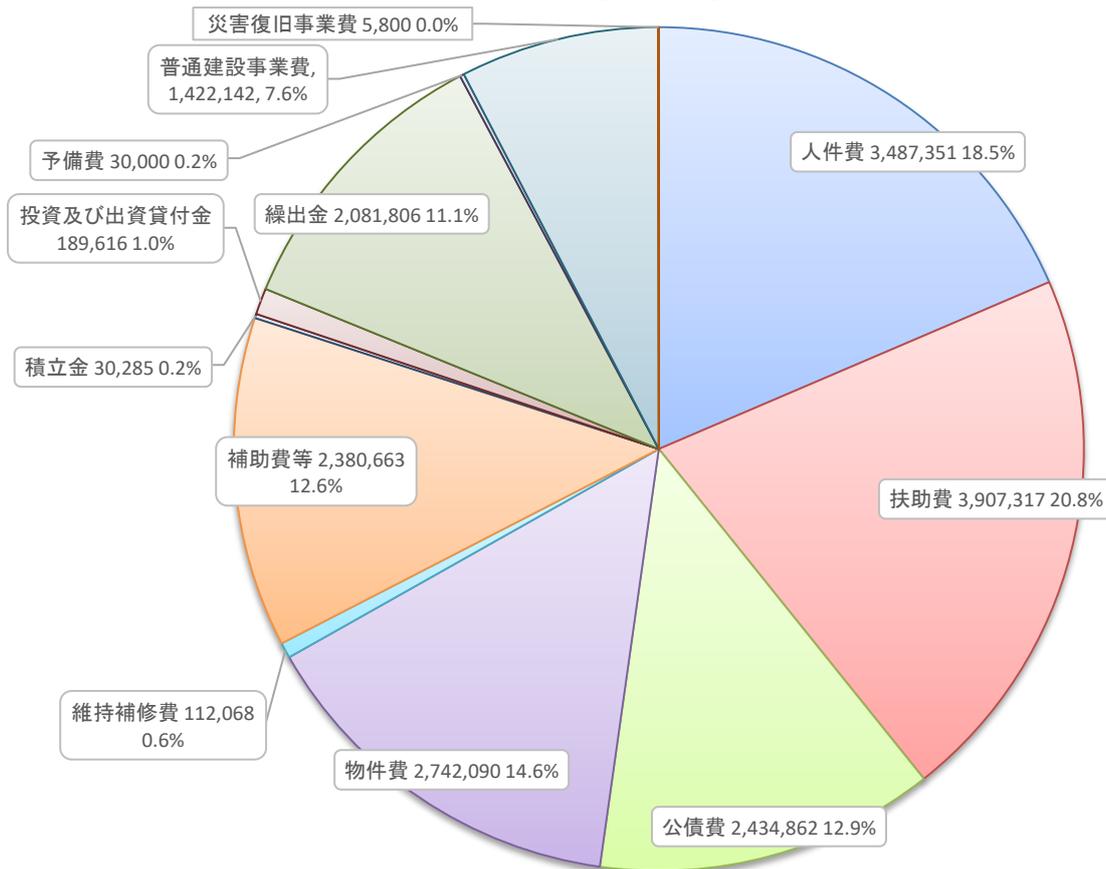
（単位：千円、％）

性質	区 分	令和3年度		令和2年度		前年度との比較	
		予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
義務的経費	人 件 費	3,487,351	18.5	3,560,896	18.5	△ 73,545	△ 2.1
	扶 助 費	3,907,317	20.8	3,784,297	19.7	123,020	3.3
	公 債 費	2,434,862	12.9	2,426,223	12.6	8,639	0.4
	小 計	9,829,530	52.2	9,771,416	50.8	58,114	0.6
投資的経費	(1) 普 通 建 設	1,422,142	7.6	2,236,071	11.6	△ 813,929	△ 36.4
	補 助 事 業	89,573	0.5	133,888	0.7	△ 44,315	△ 33.1
	単 独 事 業	1,332,569	7.1	2,102,183	10.9	△ 769,614	△ 36.6
	(2) 災 害 復 旧	5,800	0.0	5,900	0.0	△ 100	△ 1.7
	(3) 失 業 対 策	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小 計	1,427,942	7.6	2,241,971	11.6	△ 814,029	△ 36.3
その他の経費	物 件 費	2,742,090	14.6	2,534,895	13.2	207,195	8.2
	維 持 補 修 費	112,068	0.6	120,242	0.6	△ 8,174	△ 6.8
	補 助 費 等	2,380,663	12.6	2,253,938	11.7	126,725	5.6
	積 立 金	30,285	0.2	30,147	0.1	138	0.5
	投資及び出資貸付金	189,616	1.0	185,732	1.0	3,884	2.1
	繰 出 金	2,081,806	11.1	2,076,659	10.8	5,147	0.2
	予 備 費	30,000	0.1	30,000	0.2	0	0.0
	前年度繰上充用金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小 計	7,566,528	40.2	7,231,613	37.6	334,915	4.6
合 計	18,824,000	100.0	19,245,000	100.0	△ 421,000	△ 2.2	

(歳出・性質別グラフ)

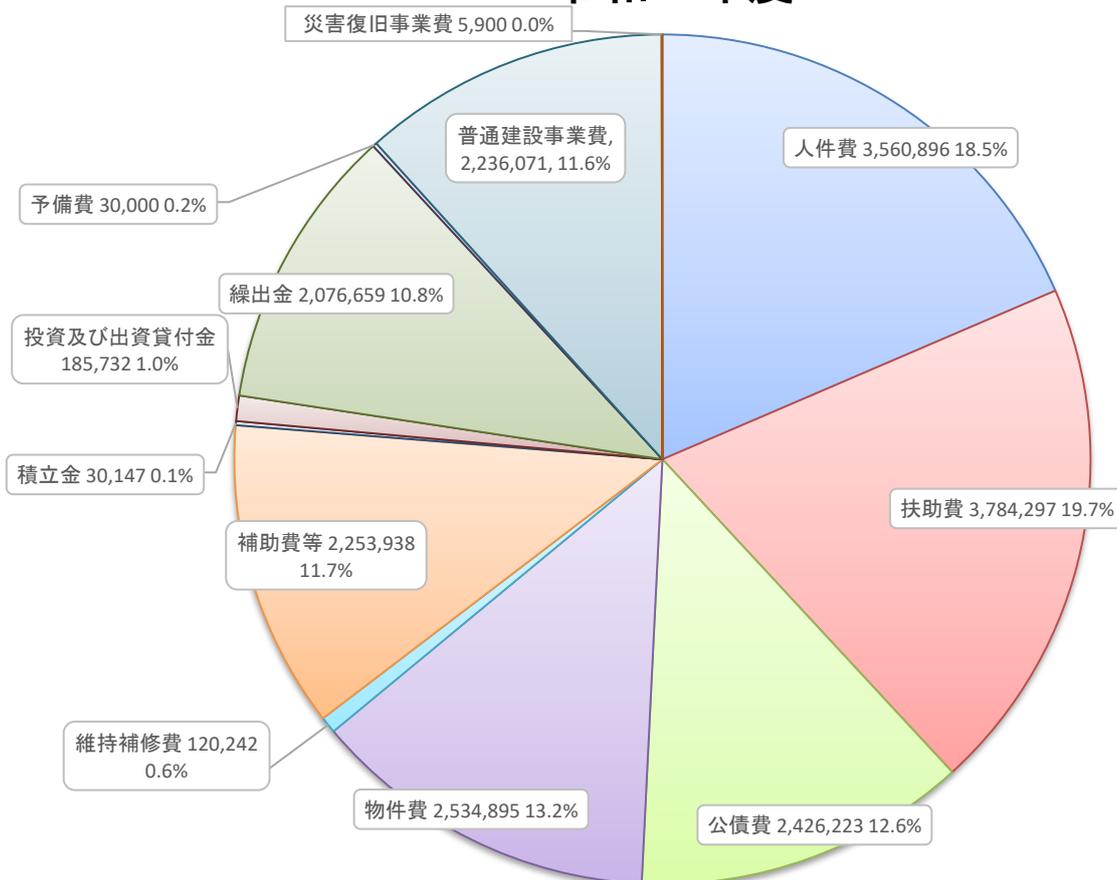
令和3年度

(単位：千円)



令和2年度

(単位：千円)



## 令和3年度 一般会計当初予算（案） 総括表

### 2. 款別歳出の内訳

（単位：千円、％）

款	別	令和3年度		令和2年度		前年度との比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1	議会費	185,472	1.0	184,646	1.0	826	0.4
2	総務費	2,336,248	12.4	2,403,504	12.5	△ 67,256	△ 2.8
3	民生費	7,316,856	38.9	7,763,070	40.3	△ 446,214	△ 5.7
4	衛生費	2,383,736	12.7	1,900,312	9.9	483,424	25.4
5	労働費	1,758	0.0	1,785	0.0	△ 27	△ 1.5
6	農林水産業費	735,397	3.8	741,422	3.9	△ 6,025	△ 0.8
7	商工費	208,440	1.1	262,066	1.4	△ 53,626	△ 20.5
8	土木費	954,558	5.1	933,150	4.7	21,408	2.3
9	消防費	650,472	3.5	698,802	3.6	△ 48,330	△ 6.9
10	教育費	1,550,116	8.2	1,863,973	9.7	△ 313,857	△ 16.8
11	災害復旧費	5,800	0.0	5,900	0.0	△ 100	△ 1.7
12	公債費	2,434,862	12.9	2,426,223	12.6	8,639	0.4
13	諸支出金	30,285	0.2	30,147	0.2	138	0.5
14	予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	0	0.0
合計		18,824,000	100.0	19,245,000	100.0	△ 421,000	△ 2.2

## 令和3年度 特別会計当初予算（案） 総括表

（単位：千円、％）

区	分	令和3年度	令和2年度	前年度との比較	
		予算額	予算額	増減額	増減率
1	御所財産区	17,017	16,817	200	1.2
2	国民健康保険	4,465,577	4,509,533	△ 43,956	△ 1.0
3	後期高齢者医療	529,408	520,861	8,547	1.6
4	農業集落排水事業	150,957	138,033	12,924	9.4
5	住宅新築資金等貸付事業	1,923	2,123	△ 200	△ 9.4
6	介護保険	4,485,701	4,511,268	△ 25,567	△ 0.6
合計		9,650,583	9,698,635	△ 48,052	△ 0.5

令和3年度 水道事業会計当初予算 総括表

1. 収益的収支

(単位：千円)

収 入		支 出	
1. 営業収益	639,165	1. 営業費用	620,608
(1) 給水収益	621,613	(1) 原水及び浄水費	155,935
(2) 受託工事収益	11,300	(2) 配水及び給水費	82,491
(3) その他営業収益	6,252	(3) 受託工事費	11,300
2. 営業外収益	40,996	(4) 総係費	143,024
(1) 受取利息及び配当金	700	(5) 減価償却費	225,342
(2) 他会計負担金	1,239	(6) 資産減耗費	1,816
(3) 長期前受金戻入	35,172	(7) その他営業費用	700
(4) 雑収益	3,884	2. 営業外費用	36,284
(5) 消費税及び地方消費税還付金	1	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	24,233
3. 特別利益	2	(2) 消費税及び地方消費税	12,000
(1) 過年度損益修正益	1	(3) 雑支出	51
(2) その他特別利益	1	3. 特別損失	1,001
	0	(1) 過年度損益修正損	1,000
	0	(2) その他特別損失	1
	0	4. 予備費	1,000
	0	(1) 予備費	1,000
収入合計	680,163	支出合計	658,893

2. 資本的収支

(単位：千円)

収 入		支 出	
1. 出資金	187,000	1. 建設改良費	530,913
(1) 出資金	187,000	(1) 配水施設費	499,037
2. 工事負担金	4,600	(2) 配水設備費	15,001
(1) 工事負担金	4,600	(3) 営業設備費	303
3. 国庫補助金	1	(4) 負担金	16,572
(1) 工事負担金	1	2. 企業債償還金	86,005
4. 企業債	240,000	(1) 企業債償還金	86,005
(1) 企業債	240,000	3. 国庫返還金	1
5. 保険金	1	(1) 国庫返還金	1
(1) 企業債	1	4. 予備費	1,000
		(1) 予備費	1,000
収入合計	431,602	支出合計	617,919

# 令和3年度 当初予算の概要

昨年、新型コロナウイルス感染症が国内で確認されて以降、3密の回避や不要不急の外出自粛など、各地域で実情に合わせた対応を実施してきましたが、11月には感染者が急激に増加し、現在、一部地域で2回目の非常事態宣言が発令されるなど、予断を許さない状況となっています。

こうした中、政府は、令和2年度第3次補正予算と令和3年度予算を一体として編成し、「15か月予算」として新型コロナウイルス感染症拡大防止やポストコロナの新しい社会の実現に向けた取組を進めるとされています。

このことは、喫緊の課題である新型コロナウイルス対策をはじめ、防災・減災、国土強靱化対策、デジタル化による行政サービスの質の向上、行財政改革や公共施設等の適正管理の取組を進めるなど、市民から求められる課題に対し丁寧な対応が求められています。

これまでも、「持続可能なまちづくり」に向けた取組を着実に進めてまいりましたが、市町村合併による財政の優遇措置終了や新型コロナウイルスの影響による地方税の減収等が見込まれ、厳しい財政状況が続きます。

令和3年度の一般会計予算は、市長選挙を控え、経常的経費や継続事業を中心とした「骨格的予算」とし、前年度と比較すると、マイナス2.2%となる188億2,400万円を計上いたしております。

昨年度に引き続き「安全・安心のまちづくり」、「活力あふれるまちづくり」、「子育て応援のまちづくり」を施策の中心に置いた予算編成を行っています。

## I 安全・安心のまちづくり

新型コロナウイルスワクチン接種が円滑に進められるよう、接種体制を構築し、関係機関と協力して早期の接種実施に努めます。

市民の皆様の安全・安心を守る消防団の車両の更新や、良質で安全な飲料水を安定的に供給できる施設整備に引き続き取り組みます。

## II 活力あふれるまちづくり

企業誘致や農業振興に積極的に取り組むことで、雇用の創出と地域経済の活性化を図ります。

公共交通空白地域を解消するための乗合バス運行や、未利用市有財産を活用した分譲地の整備などを行うことで移住・定住の促進を図ります。

## III 子育て応援のまちづくり

老朽化した義務教育施設を改修し、児童・生徒が快適で安心して学習できる環境整備を進めます。

子育て支援アプリの導入や出産後のケアなどを行うことで母子保健の充実を図り、子育て世代をバックアップします。

## I 安全・安心のまちづくり

### ☆ 消防団車両整備事業



当初予算 20,000千円



〔小型動力ポンプ付き積載車〕

阿波市消防団吉野方面に配備し、導入後20年以上経過する消防ポンプ車を「最新車両に更新」します。

令和2年度から3か年計画で実施している事業の2年目であり、今年度は小型動力ポンプ付き積載車2台を更新します。

順次消防車両を更新していくことで、市内消防団の消防力の向上を図ります。



〔消防車両での訓練風景〕



### ☆ WITH コロナ事前避難促進事業



当初予算 800千円

災害時、特に配慮が必要な方が、「事前避難」として「ホテル・旅館等」を利用した場合、宿泊費の一部を補助することにより、コロナ禍における要配慮者の安全確保を図ります。



#### 助成内容

対象者：〈住まいの要件〉 阿波市内で次のいずれかの地域にお住まいの方

- ①土砂災害警戒区域、②洪水浸水想定区域

〈利用者の要件〉 次のいずれかに該当する要配慮者とその介助者1名

- ①要介護認定3から5のいずれかの認定を受けている方、②身体障害者手帳1級又は2級を所持する方、③療育手帳Aを所持する方、④妊産婦及び乳幼児（満1歳未満）

補助内容：宿泊費の1/2（1人につき5,000円が上限、100円未満の端数は切り捨て）

補助要件：警戒レベル3「避難準備、高齢者等避難開始」以上の避難情報が発令された場合等

対象施設：徳島県旅館ホテル生活衛生同業組合、（一社）日本旅館協会徳島県支部の加盟施設、市町村と協定を締結している施設等

## ☆ 防犯カメラ設置事業



当初予算 1,569千円

防犯カメラを設置することで、地域の見守り活動の補完と、撮影による抑止効果で市内の安全確保を行います。令和元年度から事業を開始し、令和元年度及び令和2年度は各10か所（市内小学校の通学路）に設置しており、今年度は3か所（道の駅等）に設置する予定です。

本市における犯罪行為の抑止及び事故や災害発生の防止を図り、市民が安全・安心に暮らし続けられるまちづくりを推進します。



〔防犯カメラ既設例〕

## ☆ 迷惑電話防止機能付電話機等購入補助事業



当初予算 300千円

特殊詐欺や悪質商法など電話を介した詐欺被害や消費者被害が多発しており、これらの被害を防止するため、在宅時間が長く被害に遭いやすい高齢者を対象に「迷惑電話防止機能付電話機等」の購入費の一部を助成します。

購入費用を補助し、機器の設置が進むことで、被害の防止を図り、安全安心のまちづくりを推進します。



〔迷惑電話防止装置の一例〕

### 助成内容

対象者：市内在住の65歳以上の方

補助内容：1世帯1回1台限り、機器購入費用の半額（上限10,000円、補助額の100円未満切り捨て）を補助

補助対象機器：「全国防犯協会連合会の推奨する優良迷惑電話防止機器」

- ① 自動応答録音機能付きの固定電話機
- ② 固定電話に取り付ける自動応答録音機能がある装置

☆ 伊沢谷飲料水供給施設整備事業

事業継続  
年度内完成

当初予算 121,864千円

伊沢谷飲料水供給施設は、昭和55年4月から取水を開始し、ポンプ施設や浄水施設などについては、老朽化のため故障等が生じており、令和2年度から改良工事に着手しています。今年度中に工事を完了させ、伊沢谷地区の住民に良質で安全な飲料水を安定的に供給いたします。



〔伊沢谷飲料水供給施設の現況〕

☆ 骨髄等移植ドナー支援事業

新事業

当初予算 380千円

骨髄等を提供するドナーの入院や通院等に係る費用を助成することでドナー本人やドナーが勤務する事業所の負担軽減することにより、骨髄等の移植促進及びドナー登録者数の増加を図ります。

☆ 緊急時受入事業

新事業

当初予算 219千円

障がい児者の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、障がい者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう様々な支援を切れ目なく提供するため、地域生活支援拠点等を整備します。

障がい者等の生活を地域全体で支える体制の構築を図ることで、障がい者等やその家族が安心して生活できる環境を整えます。

☆ 新型コロナワクチン接種対策事業

新事業

当初予算 321,000千円

新型コロナウイルス感染症の発生予防とまん延を防止し、市民の健康を守るため、ワクチンの接種に向けた必要な体制を構築します。

関係機関と連携し、早期のワクチン接種に向けて取り組むことで市民の安全・安心な暮らしを守ります。



〔ワクチンのイメージ〕

## Ⅱ 活力あふれるまちづくり

### ☆ 企業誘致推進事業



当初予算 5,741千円

企業誘致に伴う土地利用の検討及び各種法規制等の調査を行い、企業側のニーズに沿った誘致を行います。また、企業誘致促進のための動画及びリーフレットの制作を行い、企業に配布・インターネット上へ掲載することで、市の認知度やイメージの向上を図ります。

### ☆ 企業立地促進事業

当初予算 10,600千円

○企業立地促進助成金（2,000千円）



阿波市企業立地促進条例の指定を受けた法人、または本市と企業立地に関する連携協定等を締結した法人が土地の取得、または賃借に要した経費に対する交付金を交付し、阿波市へ移転した法人の負担軽減を図り、阿波市への定着を支援します。今年度は、「株式会社トマトパーク徳島」、「株式会社サンコー」の土地賃借に対して助成します。



〔株式会社サンコー 工場の全景〕

#### 助成内容

- 土地取得・・・取得費の1/10以内、上限10,000千円（1回限り）
- 土地賃借・・・賃借費の10/10以内、上限1,000千円（3年間）

○企業誘致助成金（3,600千円）



「西精工株式会社」の新工場建設に当たり、工場建設に支障となる建設予定地内の排水路の工事に対し、一部助成します。誘致企業の負担軽減を図ることで、阿波市への定着やさらなる誘致企業の増加に努めます。

○雇用奨励金（5,000千円）



阿波市企業立地促進条例の指定を受けた事業者が新規地元雇用を行い、操業開始から1年間雇用を継続した際に雇用奨励金を交付することで、阿波市内での雇用数の増加を図ります。

☆ 農山漁村未来創造事業



当初予算 84,207千円

徳島県農山漁村未来創造事業補助金を基本とし、農業用機械の導入費や施設整備費に対して県と市併せて事業費の一部を支援します。補助率の低い政策推進型事業については、市単独の上乗せ補助を行います。(上限200万円)

農業に関する様々な問題解決の取り組みを支援し、市内農業の活性化を図ります。

助成内容

-企画提案型

ハード事業 補助率 5/10 以内 (上限 2,000 万円)  
※優先採択なら (上限 2,500 万円)

ソフト事業 補助率 5/10 以内 (上限 200 万円)

-政策推進型

担い手強化タイプ 補助率 3/10 以内 (上限 1,000 万円)

産地強化タイプ 補助率 3/10 以内 (上限 1,000 万円)

☆ 農業発信スポーツ連携委託事業



当初予算 2,970千円

徳島インディゴソックスと連携し、練習用コラボTシャツや公式戦ポスターの作成など様々な取組に加え、新たな企画として、阿波市産野菜を販売するオンラインサイトの創設や、選手お勧めの「阿波市のいいもの」を紹介することで、阿波ベジファースト事業のPRを図り、阿波市の農業等に関する情報発信の強化を図ります。



〔徳島インディゴソックス選手の練習用Tシャツや阿波市産野菜の紹介〕

☆ 定住対策促進事業



当初予算 17,000千円

未利用の市有地の有効活用と、UIJターン者や誘致企業で勤務する方などに優良な住宅用地を提供するため、「市営住宅跡地に分譲地を整備」し、移住・定住の促進を図ります。



〔阿波市プロモーション画像〕

☆ デマンド型乗合交通事業



当初予算 26,067千円

広大な市域にバスが運行する路線は限られており、高齢者を含む交通弱者と言われる方々にとって、市内移動は非常に不便な状況となっています。市民の移動ニーズに合った公共交通の運行による公共交通空白地域を改善するため、令和元年度から令和2年度にかけて実証実験運行を行っていました。今年度からは、実証実験運行の結果を踏まえて本格的に運行を開始することで、生活基盤の充実したまちづくりを推進します。



〔申請の様子〕



〔乗車の様子〕

☆ スマートIC整備事業



当初予算 33,000千円

「災害時の物資輸送」、「新鮮な農産物の供給」、「企業誘致」、「観光客のアクセス向上」などに多くの効果をもたらし、地域活性化の起爆剤となる「スマートインターチェンジの整備」事業に令和2年度より本格的に着手しております。

今年度においても引き続き調査設計業務等（不動産鑑定、公共嘱託登記、用地測量、物件調査、農水管移設設計）に着手し、早期の完成に努めます。



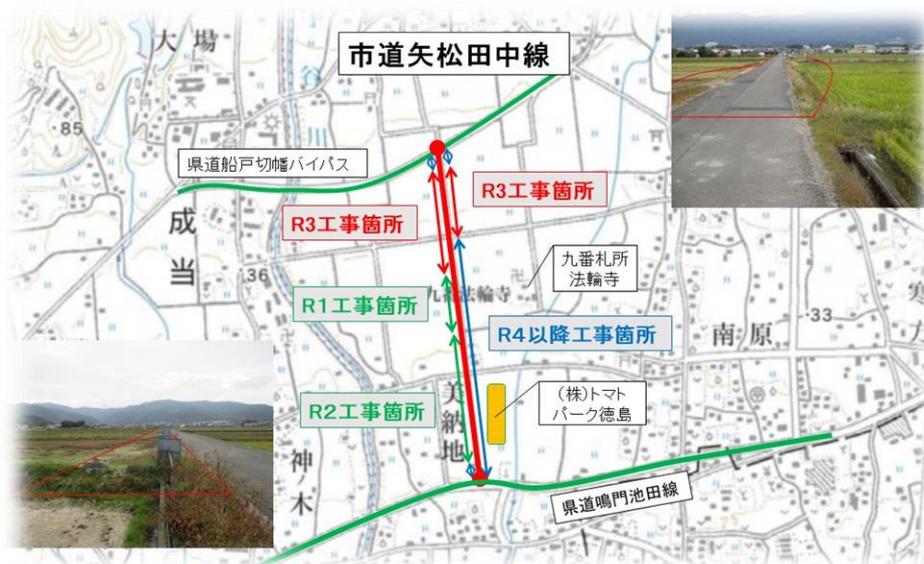
〔スマートICのイメージ図〕

☆ 市道矢松田中線改良工事



当初予算 95,000千円

主要地方道鳴門池田線と一般県道船戸切幡上板バイパス道路を結ぶ2級市道である「市道矢松田中線の改良工事」を令和元年度より行っております。当該道路は、地域住民の通勤道として利用されているほか、観光客や観光バス等による参拝客が来訪する四国八十八箇所霊場九番札所法輪寺へのアクセス道路としても利用されています。改良工事を行うことで市民や観光客等の利便性の向上を図ります。



〔市道矢松田中線の工事箇所図及び現況写真〕

### Ⅲ 子育て応援のまちづくり

#### 子育て支援関係

##### ☆ 子育て支援事業

当初予算 102,648千円

○子育て支援アプリの導入（396千円）

新規

妊産婦が「妊娠や子育ての情報の取得」や「成長記録や予防接種管理」をスマートフォン上で可能とするスマートフォン用アプリ「母子モ」を導入します。妊娠や子育てに関する悩みを抱えた妊産婦を減らし、妊娠から子育てまでの切れ目ない支援と安心につなげることで、母子保健の充実を図ります。



〔アプリロゴ〕 〔アプリイメージ画像〕

アプリの容易に情報提供が可能となる機能を活用し、本市の子育て支援の取り組み内容などを市内外に積極的に情報発信してまいります。

○産後ケア（733千円）

新規

出産後1年を経過ないし母子に対し心身のケアや育児のサポート等を行い、産後も安心して子育てができるための支援を行います。産後の母親の身体的回復や心理的な安定を促進し、母子の愛着形成を促し、家族が健やかに生活を営むことができるための支援をすることで子育て世帯の増加を目指します。

○土成中央認定こども園大規模改修（101,519千円）

着工

土成中央認定こども園（平成16年築）は、公共施設個別管理計画に基づき、園舎の屋根、壁等、躯体の老朽化対策を主な目的とした大規模改修を行い、過ごしやすい教育と保育環境を整えます。



〔児童との交流の様子〕

## 教育・文化関係

### ☆ 学校教育施設改修事業

当初予算 72,666千円

○土成中学校屋外運動場夜間照明等改修（60,309千円）

着工

土成中学校屋外運動場の夜間照明・防球ネット・バックネット等は、経年劣化による老朽化が激しく、地震や台風時に倒壊する恐れもあるため改修工事を行い、生徒の安全確保や教育環境の改善を図ります。

○吉野中学校屋外運動場夜間照明改修（2,598千円）

新規

吉野中学校屋外運動場の夜間照明・防球ネット・バックネット等は、経年劣化による老朽化が激しく、地震や台風時に倒壊する恐れもあるため改修工事を行い、生徒の安全確保や教育環境の改善を図ります。今年度は工事に伴う設計を行い、令和4年度に本格的に着工する予定です。

○阿波中学校部室新築（9,759千円）

着工

阿波中学校の既存の屋外部室（昭和44年築）は経年劣化が進み、ブロック造りで耐震強度も弱いことから、プレハブハウス2棟を新築することで、生徒の安全確保や教育環境の改善を図ります。



〔児童生徒の屋内・屋外での活動の様子〕

## ○吉野笠井図書館改修（3,900千円）

新規

吉野笠井図書館（昭和56年築）は、耐震基準は満たすものの、老朽化が著しいため、改修工事を行います。今年度は工事に伴う設計を行い、令和4年度に本格的に着工する予定です。改修を行うことで、施設利用者の安全確保や利用環境の改善を図ります。

## ○伊沢公民館改修（79,880千円）

着工

伊沢公民館（平成2年築）は、雨漏り等施設・設備の老朽化が進んでいます。また、避難所にも指定されていることから、改修工事を実施し、公民館及び避難所としての環境改善を図ります。

## ○市場グラウンド改修（89,355千円）

着工

市場グラウンド（昭和53年築）は、全体的に老朽化が進んでいる状況です。平成27年の台風では、防球ネットの一部の支柱が倒壊しました。その他の支柱もかなり傷んでおり、夜間照明も照度が足りない状況であるため、改修工事を実施し、施設利用者の安全確保や利用環境の改善を図ります。



〔公民館での国際交流の様子〕

